

# 小児神経学の進歩 第17集

日本小児神経学会卒後教育委員会 編

## 小児の中樞神経感染症

- 化膿性髄膜炎の診断・治療……………杉田隆博, 塩見正司, 高 泳俊, 大国英和,  
今石秀則, 小川博子, 屋比久盛夫, 前山昌隆,  
井藤尚之, 山本喜代志
- 脳炎・脳症の診断・治療……………小川 昭之
- 脳膿瘍の外科的アプローチ……………朝倉哲彦, 門田絃輝
- SSPE の細胞工学的治療……………上田 重晴

[CPC] 乳児期より著しい発達遅滞を認め、基底核の Ca 沈着と  
広範な脱髄を呈した 2 歳男児例……………児玉荘一(司会), 西尾久英(症例), 伊東 宏(病理)

- 発達健診……………竹下 研三
- 子どもの「くせ」と眼疾患—頭位異常と斜視および弱視を中心にして—……………渡辺 好政
- 小児神経疾患の遺伝学的アプローチ……………黒木良和
- 筋電図の検査法と読み方—誘発筋電図, とくに late response —……………満留 昭久

[CC] 3 歳ごろより知的発達の遅れを示した 5 歳男児例……………村田良輔(司会), 田中あけみ(症例)

- てんかん症候群……………岡 鏖次
- 随意運動の中樞神経機序とその障害時の代償過程……………佐々木和夫

## 小児神経学 1987 年度の展望

- |                       |                             |
|-----------------------|-----------------------------|
| はじめに……………島田 司巳        | 変性・代謝性疾患……………鈴木 義之          |
| 診断技術……………飯沼 一字        | 神経・筋疾患……………橋本 俊顕            |
| 新生児神経学……………渡辺 一功      | 発達障害……………長島 忠昭              |
| 先天異常—ダウン症候群—……………石川 丹 | 小児脳神経外科……………佐藤 潔            |
| 炎症性疾患……………村田 良輔       | 精神発達遅滞, 心身症, 社会医学……………熊谷 公明 |
| 発作性疾患……………黒川 徹        | 境界領域……………島田司巳, 崔 鳳春         |

診断と治療社